

社会資本総合整備計画 中間評価書

計画の名称	石部駅周辺地区における鉄道駅へのアクセス向上と周辺施設のバリアフリー化による安全で快適なやすらぎのまちづくり												
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	湖南市												
計画の目標	本市では、低炭素社会を目指す観点や高齢社会に対応した健康増進を推進するまちづくりの観点から、駅周辺を中心拠点として市街地整備に取り組み、公共交通および自転車・徒歩による移動を促進するまちづくりを展開している。しかしながら、現状の石部駅周辺地区は、駅周辺施設のバリアフリー化が未実施であること、また、北側に出口が設置されておらず、市北部地域の菩提寺地域からのアクセス性が低いことなど交通結節点として多くの課題が散見される地区でもある。これらのことから、石部駅自由通路、北側駅前広場、アクセス道路である市道石原線を整備することにより、石部駅の利便性、アクセス性を高め、子どもから高齢者まで、誰もが安全・快適に利用できるやすらぎの拠点づくりを推進する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,865	A	1,865	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年当初	令和4年末	令和6年末
1	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を短縮する。(自動車利用)			
	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を算定する。(自動車利用) 実測算定	14分	14分	11分
2	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を短縮する。(自転車利用)			
	市北部地域の菩提寺地区からJR石部駅へのアクセス時間を算定する。(自転車利用) 踏切横断に係る待機時間(3分)の解消も含む。 実測算定	18分	18分	14分
3	交通結節点の改善・充実により、JR石部駅及びその周辺の利便性満足度を高める。(アンケートにて、やや不満+不満と回答した方の割合を50%以下とする)			
	石部駅周辺地区を対象とし、石部駅周辺の利便性に係るアンケートを実施し、石部駅周辺の状況に関する不満率を調査する。 5段階評価、満足=5、やや満足=4、どちらでもない=3、やや不満=2、不満=1	62%	56%	50%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
国土強靱化地域計画を2020年3月に策定予定。														

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	湖南省	直接	湖南省	S街路	新設	(都)石部駅南北線ほか 1路線	自由通路 L=0.08km 石原線 L=0.16km・W=9.5m 石原線 A =4,250m ²	湖南省						1,865		-
											小計						1,865		
											合計						1,865		

中間評価

中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
湖南省において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認。	令和5年9月
	公表の方法
	湖南省ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	石部駅南北線および石原線は施工中であり、市北部の菩提寺地区からのアクセス時間については変化なし。石部駅南北線の施工にあたり、石部駅南駅舎の一部が完成し、利用開始したことにより施工完了への期待感の高まりなどから、やや不満率の低下が見受けられる。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も石部駅周辺の利便性およびアクセス向上に向け、誰もが安全・快適に利用できるやすらぎの拠点づくりを推進する。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	実測算定	
	中間 目標値	14分
	中間 実績値	14分
2	実測算定	
	中間 目標値	18分
	中間 実績値	18分
3	5段階評価、満足 = 5、やや満足 = 4、どちらでもない = 3、やや不満 = 2、不満 = 1	
	中間 目標値	56%
	中間 実績値	50%
		石部駅南北線、石原線ともに施工中であるが、石部駅南駅舎の一部が完成し、利用開始したことによる施工完了への期待感の高まりなどから、やや不満率の低下が見受けられた。